

2022年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年10月13日

上場会社名 株式会社エヌリンクス 上場取引所 東
 コード番号 6578 URL <https://www.n-links.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 憲介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理本部長 (氏名) 栗林 圭介 (TEL) 03-6825-5022
 四半期報告書提出予定日 2021年10月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第2四半期の連結業績(2021年3月1日~2021年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第2四半期	2,562	53.3	△17	—	93	△58.0	△91	—
2021年2月期第2四半期	1,671	△27.7	△899	—	221	—	72	—

(注) 包括利益 2022年2月期第2四半期 △91百万円(—%) 2021年2月期第2四半期 72百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第2四半期	△12.61	—
2021年2月期第2四半期	10.12	9.94

(注) 2022年2月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第2四半期	2,093	1,150	54.9
2021年2月期	2,541	1,270	50.0

(参考) 自己資本 2022年2月期第2四半期 1,150百万円 2021年2月期 1,270百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2022年2月期	—	0.00	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	23.5	△264	—	△268	—	△395	—	△54.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年2月期2Q	7,259,340株	2021年2月期	7,206,882株
② 期末自己株式数	2022年2月期2Q	一株	2021年2月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年2月期2Q	7,231,189株	2021年2月期2Q	7,164,642株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、各種経済施策の効果やワクチン接種が進むこと等により回復が期待されるものの、感染症拡大の長期化の影響が大きく、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、主力事業である日本放送協会（以下「NHK」といいます。）からの放送受信料の契約・収納代行業務（以下「NHK業務」といいます。）に続く、安定的な収益基盤の確保と事業の拡大に取り組み、新規営業代行業務及びメディア事業の拡大に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、4度目の緊急事態宣言が発令されたものの、感染防止策に務めながら営業代行業務の拡大を進め、また、メディア事業も好調に推移したことから2,562,552千円と前年同四半期と比べ890,967千円（53.3%）の増収となりました。

一方、販売費及び一般管理費につきましては、人件費関連費用として、給料及び手当を1,303,985千円（前年同期比8.4%減）、賞与及び賞与引当金繰入額を77,635千円（同28.1%増）、法定福利費を195,361千円（同11.8%減）、スマホゲームの開発に係る研究開発費を107,469千円（同26.0%減）計上したこと等から、販売費及び一般管理費の合計は2,477,908千円（同3.6%減）となり、この結果、営業損失は17,271千円（前年同期は営業損失899,290千円）となりました。

営業外収益につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による雇用調整助成金を107,753千円計上したこと等により合計で112,443千円（前年同期比90.0%減）となり、営業外費用につきましては1,922千円（同23.5%減）となりました。この結果、経常利益は93,249千円（同58.0%減）となりました。

また、法人税等合計を184,413千円（同27.9%増）計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は91,164千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益72,519千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は2,093,744千円（前期末比17.6%減）となりました。

主な内訳は、現金及び預金が1,264,844千円（同19.9%減）、営業未収入金が353,102千円（同14.6%減）、投資その他の資産が306,262千円（同0.3%減）であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は943,266千円（前期末比25.8%減）となりました。

主な内訳は、短期借入金が191,666千円（同4.2%減）、未払人件費を含めた未払費用が411,486千円（同16.7%減）、未払法人税等が206,096千円（同47.6%減）、未払消費税等が83,959千円（同1.3%増）であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は1,150,477千円（前期末比9.4%減）となりました。

主な内訳は、利益剰余金が514,403千円（同19.8%減）、資本金が323,036千円（同1.1%増）、資本剰余金が313,036千円（同1.2%増）であります。

①キャッシュ・フローの分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は1,264,844千円となり、前連結会計年度末に比べ315,031千円減少しました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の減少は321,911千円（前年同期は235,860千円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が93,249千円、営業未収入金の減少60,437千円、減価償却費12,883千円があった一方で、法人税等の支払額360,931千円、未払費用の減少82,556千円、預り金の減少41,818千円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の増加は43,848千円（前年同期は137,408千円の減少）となりました。これは、敷金及び保証金の回収による収入48,782千円があった一方で、敷金及び保証金の差入による支出3,429千円、有形固定資産の取得による支出1,504千円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は36,967千円（前年同期は64,243千円の増加）となりました。これは、短期借入れによる収入100,000千円、株式の発行による収入7,344千円があった一方で、短期借入金の返済による支出108,334千円、配当金の支払額35,978千円があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の連結業績予想につきましては、前回公表（2021年4月13日付）いたしました業績予想からの変更はございません。

（業績予想については、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。そのため、経済環境等の様々な要因の変化により、実際の業績はこれと異なる可能性があります。）

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,579,876	1,264,844
営業未収入金	413,539	353,102
前払費用	59,714	60,407
その他	63,584	10,231
流動資産合計	2,116,714	1,688,585
固定資産		
有形固定資産	47,819	39,939
無形固定資産		
のれん	68,567	58,772
その他	1,698	184
無形固定資産合計	70,265	58,956
投資その他の資産	307,142	306,262
固定資産合計	425,228	405,158
資産合計	2,541,943	2,093,744
負債の部		
流動負債		
短期借入金	200,000	191,666
未払費用	494,042	411,486
未払法人税等	393,572	206,096
未払消費税等	82,878	83,959
賞与引当金	-	8,937
その他	101,117	41,122
流動負債合計	1,271,611	943,266
負債合計	1,271,611	943,266
純資産の部		
株主資本		
資本金	319,364	323,036
資本剰余金	309,364	313,036
利益剰余金	641,602	514,403
株主資本合計	1,270,332	1,150,477
純資産合計	1,270,332	1,150,477
負債純資産合計	2,541,943	2,093,744

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年8月31日)
売上高	1,671,585	2,562,552
売上原価	-	101,915
売上総利益	1,671,585	2,460,636
販売費及び一般管理費	2,570,875	2,477,908
営業損失(△)	△899,290	△17,271
営業外収益		
受取利息	3	6
受取補償金	1,007,251	2,779
雇用調整助成金	113,128	107,753
受取手数料	182	37
受取報奨金	445	-
助成金収入	2,160	1,800
雑収入	426	66
営業外収益合計	1,123,598	112,443
営業外費用		
支払利息	238	645
支払手数料	2,274	908
株式交付費	-	300
その他	1	68
営業外費用合計	2,514	1,922
経常利益	221,793	93,249
特別損失		
減損損失	5,124	-
特別損失合計	5,124	-
税金等調整前四半期純利益	216,668	93,249
法人税、住民税及び事業税	140,912	184,309
法人税等調整額	3,236	103
法人税等合計	144,148	184,413
四半期純利益又は四半期純損失(△)	72,519	△91,164
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	72,519	△91,164

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	72,519	△91,164
四半期包括利益	72,519	△91,164
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	72,519	△91,164
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	216,668	93,249
減価償却費	12,838	12,883
減損損失	5,124	-
のれん償却額	10,325	9,795
受取利息	△3	△6
支払利息	238	645
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,326	8,937
受取補償金	△1,007,251	△2,779
雇用調整助成金	△113,128	△107,753
営業未収入金の増減額(△は増加)	180,592	60,437
前払費用の増減額(△は増加)	11,334	△692
立替金の増減額(△は増加)	10,808	4,442
未払金の増減額(△は減少)	△4,296	△2,149
未払費用の増減額(△は減少)	△97,112	△82,556
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	8,591	△10,855
未払消費税等の増減額(△は減少)	21,947	1,080
預り金の増減額(△は減少)	△19,223	△41,818
その他	6,362	△12,851
小計	△745,856	△69,991
利息及び配当金の受取額	3	6
利息の支払額	△238	△645
補償金の受取額	872,268	1,897
雇用調整助成金の受取額	113,128	107,753
法人税等の還付額	1,200	-
法人税等の支払額	△4,644	△360,931
営業活動によるキャッシュ・フロー	235,860	△321,911
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13,237	△1,504
投資有価証券の取得による支出	△120,000	-
敷金及び保証金の差入による支出	△9,064	△3,429
敷金及び保証金の回収による収入	4,893	48,782
投資活動によるキャッシュ・フロー	△137,408	43,848
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	100,000
短期借入金の返済による支出	-	△108,334
株式の発行による収入	-	7,344
配当金の支払額	△35,756	△35,978
財務活動によるキャッシュ・フロー	64,243	△36,967
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	162,696	△315,031
現金及び現金同等物の期首残高	887,748	1,579,876
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,050,445	1,264,844

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。